2019.10.1 改定

鮎裕の「和のイラスト」通信講座の流れ

教材が届いたら…

はじめに

「今回の学習順序」に目通す

1 「オリジナル手本」と「描き方の手引き」に沿っての練習

色の準備

「描き方の手引き」を見ながら、課題に使う色（顔彩）にあらかじめ数滴水を落としておき、溶けてきたら画皿に取り分けておきます。

「**運筆練習用紙**」に練習

部分的な運筆の練習です。

「**なぞり練習用紙**」に練習

全体を通してのなぞり練習です。

「**下絵はがき**」に描く

白紙のはがきに描く前に、「**下絵はがき**」に描くことで、だいたいの感覚をつかむことができます。（「下絵はがき」とは、課題の画が薄い色で印刷してあるものです。）

「画仙紙はがき」に描く

いよいよ白紙の「画仙紙はがき」に描きましょう。
数枚～１０枚以上（練習量は個人差があります）ほど、失敗を恐れず描き進めます。
少しずつ水分量など、調整しながら完成に近づけていきます。

その中から、気に入った１枚を選び、「添削用提出作品」とします。
（添削用提出作品は、添削終了後お返しします。作品に直接、添削内容を描き込むことはせず、きれいなままお返しします。）

2 「質問・解説用紙」に記入

質問、感想などを自由にご記入ください。具体的なご質問歓迎です。

3 作品を提出

- 提出作品　（白紙の画仙紙はがきに描くのが難しければ、「下絵はがき」に描いた作品を提出していただいても OK です。）
- 質問・解説用紙
- 受講カード（ご入会後お作りいたします）

同封の「提出用シール」をお手持ちの封筒に貼ってお送りください。
お手数ですが、切手をお貼りくださいますようお願いいたします。

目標提出期限は、翌月**１０**日
添削の返送は、１０日締め切り２５日発送　期限を過ぎても添削いたします。

4 添削

ご質問に対するお答え、運筆や水分量など具体的な添削、解説をさせていただきます。

質問メールは、ayuyuu_mail@ayuyuu.com まで、お気軽にどうぞ。

件名に、「和のイラスト通信講座　質問」と入れてください。
（受講中の技術的な質問、通信講座カリキュラムについての質問、なんでも OK です。）

画仙紙はがきについて

鮎裕教室では「No.10 画仙紙はがき」と、「越前手漉き画仙紙はがき」の２種類を使っています。別紙「画材注文書」でご注文いただけます。

質問・解説用紙について

講師（鮎裕）との、大事なコミュニケーションツールです。疑問質問をできるだけ具体的にお書きください。通信講座の道しるべとなるよう心をこめて、わかりやすく、丁寧にお答え致します。また、感想や、ご要望等もお気軽にお聞かせください。

修了印について

ひとつひとつの課題ごとに修了とし、各課題に設定されたポイントをはじめ、課題を通して習得する内容の積み上げでステップアップを目指します。